

紙幣に新しい色：より安全に、より洗練され、そしてより安心に。

米国政府は、デザインと安全対策のための特徴を改善した紙幣の発行計画を進めています。政府は、2003年に新しい20ドル紙幣のデザインを発表しましたが、他の額面の紙幣も順次導入される予定となっています。50ドル紙幣の新デザインが2004年後半に発表され、その後、100ドル紙幣の新デザインが発表される予定です。

新しい50ドル紙幣のデザインでは、1990年代に初めて採用され識別を容易にする最も重要な3つの安全管理のための特徴である透かし、偽造防止糸、およびカラーシフティング・インクが、そのまま採用されています。



偽造防止糸

紙幣を光にかざすと、肖像画の右側に透かしのように紙に埋め込まれた縦方向に走る合成繊維の偽造防止糸がご覧いただけます。その線に沿ってまた、「USA 50」の文字と小さな旗が線に沿って描かれています。この偽造防止線は、紫外線下では黄色に光ります。

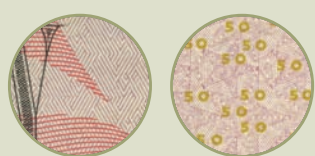
カラーシフティング・インク

紙幣の表側の右下の角にある「50」という数字をご覧ください。紙幣を上下に傾けると、カラーシフティング・インクの色が赤褐色から緑色に変化するのがお分かりいただけます。

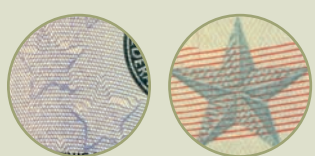
透かし

紙幣を光にかざすと Grant 大統領の肖像画によく似た透かしがご覧いただけます。この透かしは紙自体に入っているもので、紙幣の両面からご確認いただけます。

追加されたデザインと安全管理のための特徴



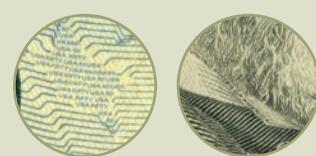
色
新デザインの紙幣における最も顕著な相違点は、50ドル紙幣の両面に青色と赤色の微妙な背景色が追加されたことです。さらに、小さな黄色の50という数字が紙幣の裏面の背景に印刷されています。



自由の象徴
50ドル紙幣の表側には、新しく自由の象徴としてアメリカの国旗の像が描かれています。伝統的な米国の国旗である星条旗が、Grant 大統領の肖像画の背後に青色と赤色で印刷されています。青色の星の部分が肖像画の左側に、赤色の縞が3本右側に描かれています。光沢のある小さな青みがかった銀色の星が、肖像画の右下に描かれています。これらの自由の象徴は、紙幣の額面により異なっています。



肖像画と飾り模様
表側の Grant 大統領の肖像画と、裏側の連邦議会議事堂の飾り模様を囲む楕円の縁取りと細い線は取り除かれました。肖像画を上方向に移動させるとともに、その両肩は縁の部分まで描かれています。飾り模様の後景は、より詳細に描かれています。



マイクロプリント
マイクロプリントによる文字はあまりにも小さいため、偽造が非常に困難です。新デザインの50ドル紙幣では、紙幣の表側の3箇所にマイクロプリントが施されており、肖像画の左側にある2個の青色の星に描かれた「FIFTY」と「USA」の文字及び「50」の数字と、紙幣の両側の縁に反復して描かれた「FIFTY」の文字と、Grant 大統領のあごひげの下の襟に見られる「THE UNITED STATES OF AMERICA」の文字とがこれに該当します。



視力の弱い方のために
紙幣の裏面の右下に大きく書かれた「50」の数字は、はっきりと読めるよう配慮されたものです。



紙
紙の素材は、4分の1が麻、4分の3が綿で、赤色と青色の繊維が混入されています。



連邦準備制度の表示
肖像画の左側にある印章は、連邦準備制度全体を象徴するものです。左側の通し番号の下にある文字と数字は、連邦準備銀行による発行であることを表しています。



通し番号
11桁の数字と文字の組み合わせによる通し番号は、紙幣の表側の2箇所に施されています。新しい50ドル紙幣では、左側の通し番号の位置が旧版よりも右方向にわずかに移動しました。